

薬物治療 & 管理の要点ガイド!

2ページで理解する

# 標準薬物治療 ファイル

改訂2版

日本アプライド・セラピューティクス学会 編

改訂2版

2ページで理解する  
標準薬物治療  
ファイル

Applied Therapeutics  
日本アプライド・セラピューティクス学会 編

ガイドラインに準拠して  
66疾患を整理!

南山堂

- A5判 150頁
- 定価(本体2,500円+税)
- 2015年12月発行

本書は臨床で遭遇する主要66疾患について、ガイドラインに基づき標準的な薬物治療及びその管理をコンパクトに整理したチェック・リストである。SOAP形式で患者情報を記録し処方設計・管理する際、医師・薬剤師が何を確認し治療を進めていくかを箇条書き形式で2ページにまとめた。病棟業務や薬学教育における実務実習に必携の1冊。

## 1 本態性高血圧 (essential hypertension)

**S/O**

●主訴  
・症状なしの場合が多い(肩こり、頭痛、めまい、ほろ酔い感、腰痛)  
●既往歴  
・糖尿病(糖質)  
・脂質異常症  
●家族歴  
・高血圧症(家族性高血圧2型や糖尿病性高血圧、糖尿病2型や高脂血症)  
●検査所見  
・動脈血圧(家庭用血圧計や診察室血圧計による測定、AIPD)  
・心電図(正常) (5mmHg未満)

**問診**  
・頭痛、腰痛  
・動脈硬化徴候

**身体診察**

**検査**

**治療**

**経過**

**薬物治療**

**薬名**

**用法**

**副作用**

**禁忌**

**相互作用**

**注意**

**モニタリング**

**患者教育**

**参考文献**

疾患の典型例がわかる!

**標準薬物治療**

**目的**

**薬物**

**用法**

**副作用**

**禁忌**

**相互作用**

**注意**

**モニタリング**

**患者教育**

**参考文献**

スタンダードな処方とその注意点を確認!

疾患を評価するポイントや薬物治療の全体像を把握!

治療計画立案に役立つ患者教育やモニタリングの要点が満載!



詳しくはWebで



〒113-0034 東京都文京区湯島4-1-11  
TEL 03-5689-7855 FAX 03-5689-7857(営業)

URL <http://www.nanzando.com>  
E-mail [eigy\\_bu@nanzando.com](mailto:eigy_bu@nanzando.com)